

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成24年>>

<週報> 第22週 (平成24年5月28日～6月3日)

発行日：平成24年6月6日

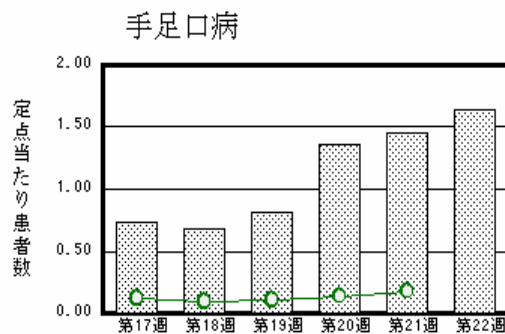
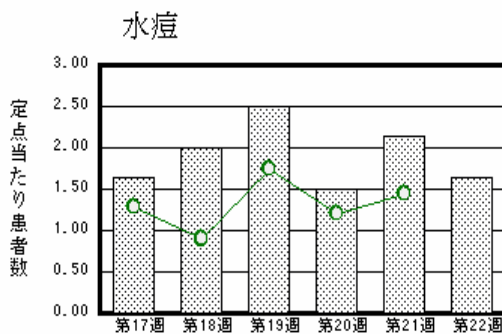
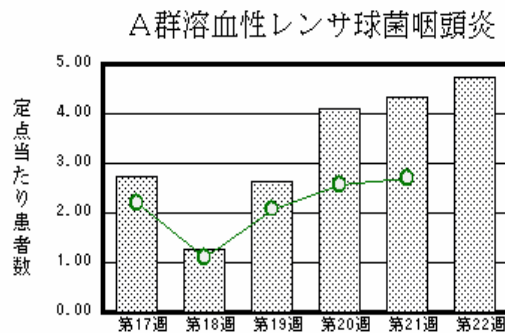
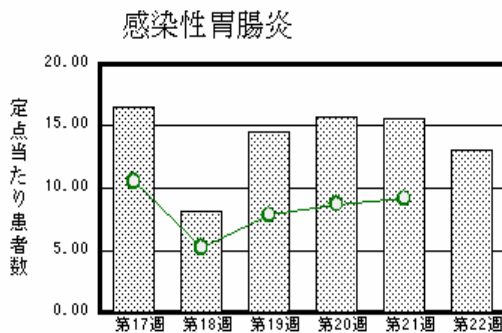
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎288名(13.09名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎104名(4.73名) 水痘36名(1.64名) 手足口病36名(1.64名) 突発性発しん23名(1.05名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(288名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(104名) 水痘(36名) 手足口病(36名) 突発性発しん(23名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は288名です。定点当たり報告数は減少しました(15.64名 13.09名)。地域別にみると、丹南地区18.80名、福井地区16.00名、坂井地区10.33名、二州地区10.33名、奥越地区9.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は104名です。定点当たり報告数は増加しました(4.32名 4.73名)。地域別にみると、二州地区14.00名、奥越地区7.00名、若狭地区4.50名、坂井地区4.00名、丹南地区3.00名、福井地区1.71名の順となっています。
- 【水痘】報告数は36名です。定点当たり報告数は減少しました(2.14名 1.64名)。地域別にみると、奥越地区5.00名、丹南地区2.20名、福井地区1.57名、坂井地区1.00名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は36名です。定点当たり報告数は増加しました(1.45名 1.64名)。地域別にみると、坂井地区3.33名、丹南地区2.60名、福井地区1.43名、奥越地区1.00名、若狭地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2012年第20週号(5月14日～5月20日)要点

発生動向総覧	<第20週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続して増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎> 第20週の定点当たり報告数は2週連続で増加して2.56となり、過去10年間の同時期の報告数では2008年に次ぐ高い値である
病原体情報	インフルエンザウイルス2011/12 シーズン
速報	コレラ2011年 / <通知> 平成24年度インフルエンザHA ワクチン製造株の決定について
海外感染症情報	アフリカで髄膜炎が発生しています
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。Http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核3名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
(なお、つつが虫病は第21週に1名の報告がありました。)
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成24年 第22週 平成24年5月28日(月)～平成24年6月3日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(21週)	
小児科 (22)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	4 0.36					1 0.13	5 0.16	24 0.75	2236 0.46	
	RSウイルス感染症	3 0.43						3 0.14	3 0.14	394 0.13	
	咽頭結膜熱	2 0.29	2 0.67	4 1.33	2 1.00	3 1.50	7 1.40	20 0.91	17 0.77	1446 0.46	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12 1.71	12 4.00	42 14.00	9 4.50	14 7.00	15 3.00	104 4.73	95 4.32	8522 2.70	
	感染性胃腸炎	112 16.00	31 10.33	31 10.33	2 1.00	18 9.00	94 18.80	288 13.09	344 15.64	28826 9.15	
	水痘	11 1.57	3 1.00	1 0.33			10 5.00	11 2.20	36 1.64	4560 1.45	
	手足口病	10 1.43	10 3.33			1 0.50	2 1.00	13 2.60	36 1.64	32 1.45	563 0.18
	伝染性紅斑								1 0.05	479 0.15	
	突発性発しん	8 1.14	1 0.33	3 1.00			5 2.50	6 1.20	23 1.05	11 0.50	1980 0.63
	百日咳		1 0.33				1 0.50		2 0.09		117 0.04
眼科 (3)	ヘルパンギーナ	2 0.29						2 0.09	4 0.18	702 0.22	
	流行性耳下腺炎	4 0.57					4 0.80	8 0.36	6 0.27	1291 0.41	
基幹 (6)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				11 0.02	
	流行性角結膜炎								1 0.33	380 0.56	
	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	15 0.03	
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		17 0.04	
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	*					1 0.17	2 0.33	442 0.95	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									13 0.03		
インフルエンザ(入院患者数)											

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成24年第22週 平成24年5月28日(月)～平成24年6月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	インフルエ ンザ(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			5								～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				15	2	3		7				～11ヶ月								
1歳	1	1歳	2	9	3	66	7	10		14		1		1歳								
2歳		2歳		3	3	31	14	7		1		1		2歳								
3歳		3歳		3	11	26	6	4		1			4	3歳					1			
4歳		4歳		2	17	34	6	5					3	4歳								
5歳		5歳			21	31		5						5歳								
6歳		6歳		1	12	15		1						6歳								
7歳	1	7歳			9	13		1						7歳								
8歳		8歳		1	7	9	1							8歳								
9歳	1	9歳			5	4					1			9歳								
10～14歳		10～14歳			14	23							1	10～14歳								
15～19歳	2	15～19歳		1		5								15～19歳								
20～29歳		20歳以上			2	11					1			20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳			1					
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳				1				
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合計	5	合計	3	20	104	288	36	36		23	2	2	8	合計			1	1	1			
前期計	24	前期計	3	17	95	344	47	32	1	11		4	6	前期計		1	1		2			
当期間/前期	0.21	当期間/前期	1	1.18	1.09	0.84	0.77	1.13		2.09	***	0.5	1.33	当期間/前期	***		1	***	0.5	***	***	
増減数	-19	増減数		3	9	-56	-11	4	-1	12	2	-2	2	増減数		-1		1	-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき